

アンナ・カレニナ (2012)

ANNA KARENINA

メディア 映画

ジャンル ロマン스 文芸

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 130分

初公開日 2013/03/29

公開情報 ギャガ

映倫 G

【キャッチコピー】

時代を駆け抜けた、
美しくも激しい運命の愛が、
現代によみがえる――。

【解説】

ロシアの文豪トルストイの同名小説を「プライドと偏見」「つぐない」のジョー・ライト監督&キーラ・ナイトレイ主演コンビで映画化した文芸ラブ・ロマンス。全てを捨てて真実の愛に生きる道を選んだヒロイン、アンナ・カレニナが辿る悲痛な運命を、舞台劇を取り込んだ大胆な演出を織り交ぜ、絢爛豪華に描き出す。共演はジュード・ロウ、アーロン・テイラー＝ジョンソン、ケリー・マクドナルド、ドナルド・グリーンソン、アリシア・ヴィキャンデル。

19世紀後半のロシア。アンナ・カレニナは社交界の華と謳われる美貌の持ち主。しかし、夫である政府高官カレニンとの間に愛を感じられず、満たされぬ日々を送っていた。そんなある日、兄夫婦のもとを訪れた彼女は、若き将校ヴロンスキーと出会い、一目で恋に落ちてしまう。許されぬ恋に必死に心を鎮めるアンナだったが、舞踏会で再会した2人にもはや燃え上がる情熱を抑える術はなかった。一方、アンナの兄嫁の妹でヴロンスキーに想いを寄せるキティ。彼女は、田舎の地主で純朴な好青年リョーヴィンからの求婚も断り、ヴロンスキーとの結婚を信じて待ち続けていたのだが…。

【クレジット】

監督	ジョー・ライト	Joe Wright
製作	ティム・ビーヴァン	Tim Bevan
	エリック・フェルナー	Eric Fellner
	ポール・ウェブスター	Paul Webster
製作総指揮	ライザ・チェイシン	Liza Chasin
原作	レオ・トルストイ	Leo Tolstoy
脚本	トム・ストッパード	Tom Stoppard
撮影	シーマス・マッガーヴェイ	Seamus McGarvey
プロダクションデザイン	サラ・グリーンウッド	Sarah Greenwood
衣装デザイン	ジャクリーン・デュラン	Jacqueline Durran
編集	メラニー・アン・オリヴァー	Melanie Ann Oliver
音楽	ダリオ・マリアネリ	Dario Marianelli

『アン
ナ・カ
レーニ
ナ』

出演	キーラ・ナイトレイ	Keira Knightley	アンナ・カレーニナ
	ジュード・ロウ	Jude Law	カレニン
	アaron・テイラー＝ジョンソン	Aaron Taylor-Johnson	ヴロンスキー
	ケリー・マクドナルド	Kelly MacDonald	ドリー
	マシュー・マクファディン	Matthew MacFadyen	オブロンスキー
	ドナルド・グリーンソン	Domhnall Gleeson	リョーヴィン
	ルース・ウィルソン	Ruth Wilson	プリンセス・ベッツィ・ トヴェルスカヤ
	アリシア・ヴィキャンデル		キティ
	オリヴィア・ウィリアムズ	Olivia Williams	ヴロンスキー伯爵夫人
	エミリー・ワトソン	Emily Watson	リディア・イワノヴナ 伯爵夫人
	カーラ・デルヴィーニュ	Cara Delevingne	ソロキナ嬢
	スザンヌ・ロタル	Susanne Lothar	
	アレクサンドラ・ローチ	Alexandra Roach	
	タニシュタ・チャテルジー	Tannishtha Chatterjee	
	デヴィッド・ウィルモット	David Wilmot	
	ルーク・ニューベリー	Luke Newberry	
	バフィ・デイヴィス	Buffy Davis	
	エロス・ヴラホス	Eros Vlahos	
	ホリデイ・グレインジャー	Holliday Grainger	
	アントニー・バーン	Antony Byrne	
	ミシェル・ドッカーリー	Michelle Dockery	
	ケネス・コラード	Kenneth Collard	
	ヘラ・ヒルマー	Hera Hilmar	
	ジェームズ・ノースコート	James Northcote	
	オスカー・マクナマラ	Oskar McNamara	